大仙市立西仙北中学校

羽ばたこう　立志の丘から

学校通信

平成２８年１月２２日
No.３７

1年　総合「郷土を見つめて」

１年生は、総合的な学習の時間で「郷土を見つめて～秋田県の文化・風習、町づくり・町おこしについて調べ、考えよう～」のテーマの下、ふるさと学習を進めております。

ふるさと秋田の様々な伝統行事を探るとともに、「刈和野の大綱引き」の体験学習を行い、郷土を愛する心や伝統文化の継承、地域と積極的に関わる力などを養うことをねらいにしております。

１月18日は、刈和野大綱保存会の高橋博会長をはじめ、二日町及び五日町の建元である戸島さんと佐々木さん、、事務局の高橋さんが来校の上、刈和野の大綱引きについて、その由来や歴史、実際の活動等について講演してくださいました。

綱の結び方を縮小した綱で見せてくれたり、建元さんの袢纏を着せて提灯を持たせその振り方を教えてくれたりしました。建元の「ジョヤサ」の掛け声は、二日町と五日町では違っているそうで、「ジョヤサ」は「除夜叉」であるとも言われているそうです。

高橋会長は、「綱の歴史はたいへん古く、５００余年とパンフレットには書いているが７００年という説もあること、綱引きの神様や会場、参加した町民等については、諸説があることなどを話しながら、綱については探れば探るほど深くなっていく。」と何度も話しておりました。

かつて、秋田県で行われたワールドゲームズや昨年度の国民文化祭への出演なども踏まえ、「刈和野の大綱引きから西仙北、大仙市、そして秋田県の綱引きになっている」とも話しておりました。

この後、生徒たちは、小学生とともに29日には綱よいの体験学習を行いますが、今年度からは、保存会の要請や市教育委員会の方針等も受け、伝統文化の後継者育成の想いをもって、２月10日の本番の日の綱のばしの作業も体験することとし、より深く伝統行事を探っていきたいと思っております。

なお、大綱保存会からは、中学生の学習に対して、中学生用の袢纏を作って支援してくれるということで、本校美術科の田中先生が袢纏の一部デザインを考えました。提供される袢纏を着て、学習を深めてくれることを期待しています。

高校入試　前期選抜　1／29

１月15日、県公立高校前期選抜の願書が締め切られました。各校の志願状況は、各高校のホームページや報道等で発表されているとおりです。

本校３年生にも、29日の試験に臨む生徒がおり、毎日の勉強とともに、面接等の対応についても学習しております。誰もが通る道ですが、一人一人違う道でもあります。互いに切磋琢磨するとともに、仲間として励まし合いながら、希望を実現してほしいと願っております。

1･2年　快晴の下　スキー教室実施

１月２１日、これ以上の快晴はないと思われるほどの天気に恵まれ、協和スキー場において、１・２年生のスキー教室が行われました。

雪国秋田の地域性を生かし、スキーやスノーボードなどのウインタースポーツに親しみ、冬を積極的に楽しもうとする気持ちを育むとともに、仲間と協力して技能の向上を図り、生涯スポーツの基礎づくりをねらいとして実施しております。

スキークラブ西仙や保護者、また本校にゆかりのある方々からのご支援をいただき、６～８名ほどの班編制をして行いました。今年は雪が少なかったのですが、スキー教室前の降雪でゲレンデはまずまずの状況でした。リフト代は、大仙市から提供されているシーズン券で無料でした。

スキーは、今シーズン初めてという生徒が大半でしたが、事故もなく全員楽しく滑ることができました。この後、２月２日には、田沢湖スキー場でも２回目の教室を行う予定です。

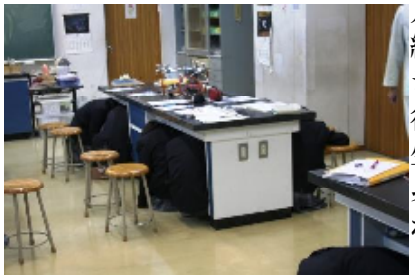
大仙市いっせい防災訓練　シェイクアウト

本日は、「大仙市いっせい防災行動訓練 ～ シェイクアウト 2016 in Daisen ～」が行われましたが、本校も参加しました。

シェイクアウト訓練とは、大地震が発生したという想定で、あらかじめ決めた時刻に一斉に、参加者の皆さんが 「まず低く」、「頭をまもり」、「動かない」という安全行動をとり、いざというときの安全行動を確認するなどの短い時間でできる簡単な訓練です。

大仙市では東日本大震災や最近の風水害などを踏まえ、災害に強いまちづくりを進めており、昨年１月には友好交流都市協定を結んでいる神奈川県座間市と連携して、市職員による「シェイクアウト訓練」を実施し、一定の効果が認められたことから、今回は全市民を対象に行ったということです。

22日は、午前11時ごろに大地震が発生したという想定で、市から提供された音源をもとに、授業中の生徒たちがシェイクアウトしました。昨年８月の避難所開設訓練時も、はじめにシェイクアウトを行っているので、生徒たちは迅速に身を守る体勢がとれました。



災害時、状況にもよりますが、まず自分の身を守る安全行動をとり、その後、周りの人たちの安全確認や救助となるものと考えます。いざという時、「備えあれば憂いなし」。まずはとっさの身構え等からも。

１・２年生　県学習状況調査結果について

12月に行われた、１・２年生の国語・数学・英語・理科・社会の県学習状況調査結果は、次のようになっております。

１年生は、国語・英語・理科・社会は県の平均通過率を上回っており、数学が県の平均通過率を若干下回っております。

２年生は、理科・社会が県の平均通過率を上回り、数学が県の平均通過率とほぼ同じでありますが、国語と英語が県の平均通過率を下回っております。１・２年生ともに、社会と理科が望ましい学習状況にあり、２年生は各教科ともに昨年度の学習状況と比較すると改善の傾向が見られます。

本校では、既に、冬休みの学習相談や各授業において、課題となった点を重点的に指導しておりますが、特に、２年生の国語と英語は、重点課題として、全校体制で指導を行い、今年度中に２年生までの学習内容を身に付けられるよう努めてまいりたいと思っております。

また、本校教員の指導の在り方についても研修を深め、指導の改善に努めてまいりますので、保護者の方々には、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。